

ガスが突然止まつたら!

▼まずは、ガスのしゃ断原因と安全の確認をしましょう。



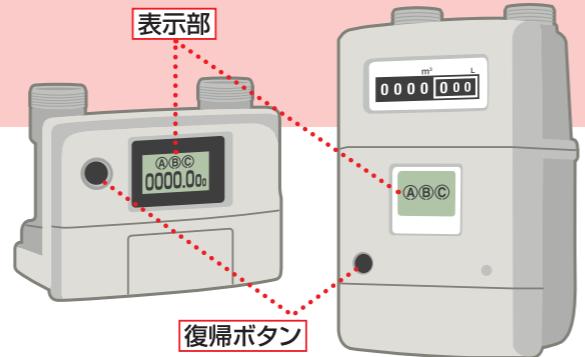
ガスの使用中、震度5相当以上の地震が発生した場合。



ガス器具の消し忘れなど、長時間ガスを使用され続けた場合。



ゴム管の外れなど、極めて多くのガスが流れた場合。



▼ガスマーティーの復帰方法



- 器具栓をすべて閉めてください。
- 使っていないガスの元栓が閉まっていることを確認してください。



- 左側の復帰ボタンを押してください。
- 「ガス止」の文字が消えます。



- 液晶の文字とランプが点滅します。
- 1分間お待ちください。
※ランプが復帰ボタン附近にあるものもあります。



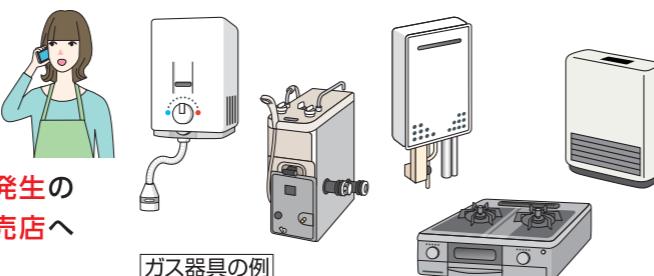
- 液晶の文字とランプが消えます。
- 復帰完了です。
- ガスは使えます。

ガス漏れやガス臭いときは復帰操作は行わず、LPガス販売店か緊急時連絡先に連絡してください。

※ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。
※復帰操作をしても「復帰」しない場合は復帰操作を繰り返さず、LPガス販売店の点検を受けてください。

ガス器具は10年経ったら 点検を依頼しましょう。

長期間使用しているガス器具は、部品などの劣化により事故発生のおそれがあります。10年たったら、メーカー又はガス器具販売店へ点検を依頼してください。



ガス器具の例

ガス器具・換気扇等の点検・修理の連絡先（記入欄）			
品名・器具名	メーカー名	設置年月	点検・修理の連絡先
①			📞
②			📞
③			📞
④			📞
⑤			📞

LPガス緊急時の連絡先

連絡先:

株式会社 吉本商事

電話: 096-357-2323

緊急時の連絡先は24時間対応しています。

LPガス販売店名

株式会社 吉本商事

〒861-4134
熊本県熊本市南区刈草1丁目5番15号
☎096-357-2323

家庭用LPガス保安ガイド

安全・安心にお使いいただくために

キッチンやリビングなど、ご家族の目に付くところに置いてください。

ガス臭いと感じたら、その時の対応は！

✓ 火気は絶対に使用しないでください。



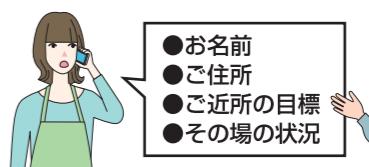
- 着火源となる裸火、換気扇、電気などのスイッチにも絶対手を触れないでください。
- 電気のスイッチは切る時にも火花がでます。切ることもないでください。

✓ 戸や窓を大きくあけてガスを外に追い出して。



- LPガスは空気より重いため、低いところに溜まったガスにもご注意。
- メーターガス栓の位置がわからない時は、あらかじめLPガス販売店に確認してください。

✓ ガス漏れの状況をすぐに連絡してください。

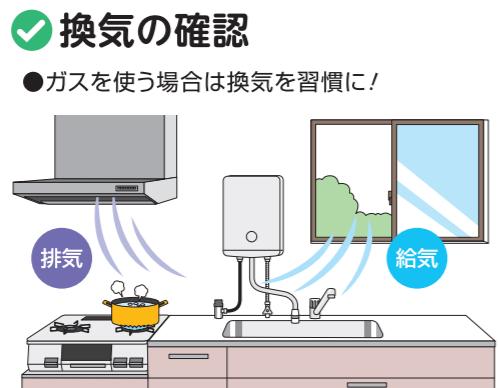


「緊急時の連絡先」の指示に従ってください。

◎安全確認が済むまでガスは使用しないでください。

◎緊急時の連絡先は、あらかじめLPガス販売店に確認してください。◎緊急時の連絡先は、24時間対応しています。

CO中毒事故を防ぐために！



ストーブ、ガスファンヒーターをご使用の皆さまへ
1時間に1~2回、窓を開けて換気してください。



室内に煙突(排気筒)が付いている湯沸器や風呂釜、安全装置の付いていないガス器具をお使いの皆さまは、販売店へご相談ください。

日々、皆さんに行っていたい 安全チェックのポイント！

もしも…のために！



CO警報器は

ガス警報器は

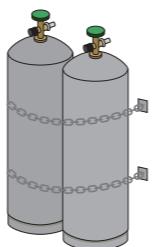
- 掃除機などの使用後は、必ず電源が元通りになっているか！
- コンセントから抜けていないか！



ガス警報器やCO警報器を設置すれば、異常をブザーや音声でお知らせするため安心です。
警報器の交換期限は5年です。

LPガス容器は

- くさりの2重掛けを推奨
- 火気との距離は2m以上に！



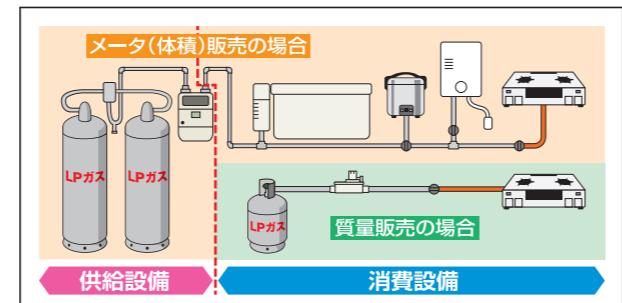
雪害対策

- 雪で調整器やガスマーターなどがこわれる恐れがあります。雪囲いや容器小屋の点検をお願いします。
- 雪おろしの時は、LPガス設備に損傷を与えないよう注意してください。



ガス器具の安全管理について

- LPガス容器からガスマーターの出口までは「供給設備」と呼ばれ、LPガス販売店が責任を持って点検と維持管理を行います。
- ガスマーターの出口からガス器具までは「消費設備」と呼ばれ、法律上の管理責任は消費者の皆さまにあります。日常の点検・維持管理は、ふだんLPガスを使っている皆さまで行ってください。



ガス漏れ事故を防ぐために！



点火の確認

立ち消え

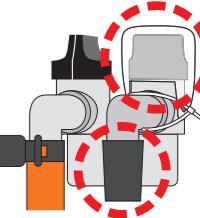
点火の繰り返し・再点火

- 点火を確認しないことによる事故が発生しています。必ず目で確認を！
- 点火操作を繰り返して、器具に溜まったガスに引火する事故が発生しています。再点火する時はご注意を！

※乾電池が切れていると点火できません。
※器具が点火しにくい場合は、すぐに器具メーカーに点検を依頼してください。

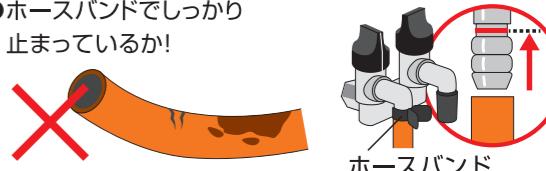
使っていないガスの元栓は

- つまみは「閉」になっているか！
※つまみを間違ってあけてしまわないようガス栓カバーをつけておきましょう。



ゴムホース(ゴム管)は

- 焼けこげやひび割れができるないか！
- ガスの元栓の赤い線まで差し込まれてるか！
- ホースバンドでしっかりと止まっているか！



CO(一酸化炭素)中毒について！

燃焼器具は空気(酸素)が不足したまま使用していると不完全燃焼を起こし、CO(一酸化炭素)が発生します。COは毒性がとても強く少し吸い込んだだけでも頭痛・吐き気などがし、気がついた時には動けず死にいたる危険性があります。CO警報器の設置をおすすめします。

こんなときはすぐに連絡を！

炎

炎が安定しない

炎が黄色い

炎のない部分がある

操作器具

使用中に消火した

爆発的に着火する

火移りしにくい

点火しにくい

点火しない

点火しない

異常音をたてて燃える

ガスの臭いがする

運転中に排気ガスの臭いがする

- 器具メーカーかLPガス販売店に、すぐに点検を依頼してください。
- 点検・調査は無料で行いますが、修理や改善が必要なときは有料となります。

地震・火災・災害が起きたら

避難するときやガスの臭いがするときは、ガスの使用をやめて、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めてください。

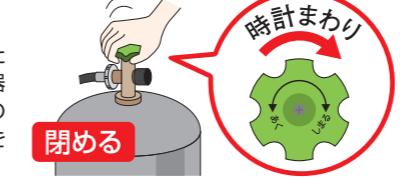
ガスの元栓



メーターガス栓



容器バルブ



※家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際にはご協力をお願いいたします。

LPガスの保安業務について

LPガスを安全にお使いいただくために、法律に基づき定期的に周知や消費者宅の点検・調査の保安業務を行いますが、認定を受けた保安機関に販売店が委託している場合があります。保安機関が訪ねた時はご協力をお願いいたします。

○「保安業務」は無料で行います。「消費設備」の修理や改善が必要な時は有料となります。

周知

年1回または2年に1回
使用上の注意点や事故を起さないための情報などを定期的に文書でお知らせします。

緊急時連絡と緊急時対応

ガス漏れなどの時、すみやかに対応します。
緊急時は30分以内に無料対応
緊急時の連絡先は夜間・休日も対応

